

登録販売者合格講座 ミニ講座

# 漢方薬に慣れる

大柴胡湯  
(ダイサイコトウ)

# 大柴胡湯 (ダイサイコトウ)

## ～アフロ先生の解説からピックアップ!!～

・体力が充実して脇腹からみぞおちあたりにかけて苦しく、便秘の傾向があるものの胃炎、常習便秘、高血圧や肥満に伴う肩こり・頭痛・便秘、神経症、肥満症に適すとされるが、

体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人では、激しい腹痛を伴う下痢等の副作用が現れやすいため、不向きとされる。

以下の記述にあてはまる漢方処方製剤として、最も適するものはどれか。

体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの肥満に伴う関節痛、むくみ、多汗症、肥満(筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり)に適すとされる。構成生薬としてカンゾウを含む。

- 1 大柴胡湯(だいさいことう)
- 2 黄連解毒湯(おうれんげどくとう)
- 3 防己黄耆湯(ぼういおうぎとう)
- 4 清上防風湯(せいじょうぼうふうとう)

以下の記述にあてはまる漢方処方製剤として、**最も適するもの**はどれか。

体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの肥満に伴う関節痛、むくみ、多汗症、肥満(筋肉にしまりのない)としてカンゾウを含む。

1 大柴胡湯(だいさいこうとう)

2 黄連解毒湯(おうれんげどくとう)

**3 防己黄耆湯(ぼういおうぎとう)**

4 清上防風湯(せいじょうぼうふうとう)

体力が充実して脇腹からみぞおちあたりにかけて苦しく、便秘の傾向があるものの胃炎、常習便秘、高血圧や肥満に伴う肩こり・頭痛・便秘、神経症、肥満症に適すとされるが、体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人では、激しい腹痛を伴う下痢等の副作用が現れやすいため、不向きとされる。

体力中等度以上で、のぼせ気味で顔色赤く、イライラして落ち着かない傾向のあるものの鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔い、血の道症(ちのみちしょう)、めまい、動機、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎に適すとされていますが、体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)では不向きとされています。

体力中等度以上で、赤ら顔でときにのぼせがあるもの、にきび、顔面・頭部の湿疹(しん)・皮膚炎、赤鼻(あかばな)・酒さ(しゅさ)に適すとされていますが、胃腸の弱い人では食欲不振、胃部不快感の副作用が現れやすい等、不向きとされています。構成生薬としてカンゾウを含みます。